

大学院 スカラネット入力下書き用紙および収入計算書の記入上の注意

1. スカラネット入力下書き用紙は、必ずボールペンで記入してください。日本学生支援機構『貸与奨学金案内（大学院）』P.22「第2部 申込手順等」、『慶應義塾大学大学院奨学金案内』および以下の事項を参照して間違いないように記入してください。
2. 保証制度に人的保証を選択する場合は、スカラネット入力下書き用紙作成前に、連帯保証人および保証人の承諾を得てください。事前の承諾を得なかったために、採用手続時に配布する返還誓約書が作成されない場合は、採用取消となります。日本学生支援機構『貸与奨学金案内（大学院）』P.19～p.21に連帯保証人・保証人の選任条件・例外について記載されています。
「(例) 保証人に「65歳以上」の人を選任したい」などの「例外」に該当する場合は、採用後の手続きで追加提出が必要な書類（p.20～21の「連帯保証人・保証人の選任条件の除外」に記載の書類）があるので、「例外」に該当する場合、採用後の追加書類の提出が可能かも含めて事前によくご確認ください。
※保証制度の詳細については、日本学生支援機構『貸与奨学金案内（大学院）』P.17にてご確認ください。
3. 第一種奨学金については、成績・家計の両者が基準内である必要があります。そのため、どうしても日本学生支援機構奨学金を希望したい場合は、「併願」で申請することを検討してください。
4. スカラネット入力下書き用紙 P.12 □緊急・応急採用情報については記入しないでください。

【スカラネット入力下書き用紙】と【収入計算書】で、**特に注意が必要な点**を以下に説明します。

【スカラネット入力下書き用紙】

- 該当する選択肢やチェック欄は、事前に全て✓を記入してください。
- 「ログイン」
申請書類提出時にはこの部分の記入は不要です。
申請書類を提出後、学生課からユーザーIDとパスワードをお知らせします。
- 「申込選択」
(1) 定期採用(1次または2次)
- 「B－誓約欄」
誓約日はスカラネット入力(予定)日を記入してください。
- 「D－あなたの在学情報」
 1. (3)「修士」か「博士」を記入してください。
 1. (5)あなたの在学している研究科の専攻のコード→**記入不要**
 1. (7)昼夜課程→「昼」を選択してください。
 1. (10)あなたの修業年限
→修士課程は2年0ヶ月、博士課程は3年0ヶ月を記入してください。
※ただし、ダブルディグリー・JEMAROの学生は修了までにかかる年月を記載ください。
- 「E－奨学金貸与額情報」
 1. (一種希望者)(1) 月額 (2) 返還方式を**忘れず**に記入(選択)してください。
 1. (一種希望者)(4)「地方創生枠推薦者」 該当者のみ「はい」をチェックしてください。
 2. (二種希望者)(2)あなたは何月分から貸与を希望しますか。→**2023年10月**を記入ください。
 4. (二種または入学時増額希望者) 利率の算定方式を必ず記入(選択)してください。

- ・「G-保証制度」

保証制度は漏れなく選択・記入し、p.7～p.8の保証制度に関する情報（該当する欄）も必要な情報は必ず記入してください。また、住所情報・電話番号も正確にご記入ください。

- ・「H-貸与奨学金返還誓約書情報」

特に、住所情報・電話番号も正確にご記入ください。

- ・「I-あなたの所得情報」

1. (1)あなたの収入

スカラネット入力下書き用紙に挟みこまれている「収入計算書」に記入し、同じ内容をI-1. (1)にも記入してください。収入計算書は次ページの【収入計算書】の項目を参照の上、作成してください。日本学生支援機構『貸与奨学金案内（大学院）』p.26～29を熟読し、漏れや誤りのないように記入してください。

- ・「J-あなたの研究情報」

記入必須の項目については、必ず記載してください。PC等で打ち込んだ文章を貼り付けてもかまいません。PC作成の文章貼付の場合は、各項目の指定字数で作成してください。

- ・「K-家庭事情情報」

200字以内で具体的に記載してください。記載がない場合は再提出となります。

- ・「L-奨学金振込口座情報」

忘れずに記入してください。

【収入計算書】

- ・記載にあたっては、生活するうえで現実的な数字にしてください。
- ・授業料や日常生活費等を父母等が負担している場合も、「父母等からの給付額」として計上してください。
- ・収入欄に計上した項目については、必ず証明書類を提出してください。
- ・(学生本人の)収入証明書類は、『慶應義塾大学大学院奨学金案内』p.28の表と当てはまる項目の該当ページや、日本学生支援機構『貸与奨学金案内（大学院）』p.26～29を熟読し、漏れや誤りのないように添付してください。
- ・本年見込用のページは、前年の収入金額に対して変動がない場合、収入見込み額欄の記入は不要です。ここでいう変動とは、定職・アルバイト・父母等からの給付額・奨学金・その他の収入の各収入項目のいずれかに変動がある場合を指します。なお、定職・アルバイトに限っては、収入の若干のゆらぎではなく、勤務先変更やアルバイト数の変更の場合を変動とみなします。
- ・奨学金は、2022年4月～2023年3月の年額を前年の収入額欄、2023年4月～2024年3月の年額を本年の収入見込額に記載してください。(本年の収入見込額は前年の収入額欄の数字から変更がある場合のみ記入してください。申込中の奨学金は本年の収入見込額から除いてください。)
- ・JSTが実施する「次世代研究者挑戦的研究プログラム」を受給する学生は、生活費相当額(一律年間220万円)を「奨学金」として収入に計上してください。研究費(年間基礎額30万円)や挑戦的取り組み補助費(上限100万円)は収入として計上しないでください。
- ・「★父母等からの給付額について」の給付者氏名【自署】欄は、給付者(父母等)の自署が必要です。

※大学院生の場合は「研究業績書」の提出が必須です。

下記ホームページからダウンロードし、その他申請書類とともに必ず提出してください。

https://www.st.keio.ac.jp/students/life/shogakukin/jasso_fall.html